

令和7年度 安平町の予算



ここからは、令和7年度の安平町の予算についてご説明します。

町政執行方針・教育行政執行方針で示された事業がどのように予算化されているかを中心にまとめています。

豊かな人が育つ魅力的な子育て・教育の推進

日本型 CFCI 実践事業

事業費 298万円

「日本型子どもにやさしいまちモデル検証自治体」として、子どもにやさしいまちづくりに向け、子ども意見聴取等の取組みや日本ユニセフ協会が開催する委員会等に参加します。

【新規】学校 ICT セキュリティー整備事業

事業費 170万円

学習用タブレット端末を段階的に更新を行う予定です。それに合わせてセキュリティーの面でも違法・有害情報との接触を防ぐ Web フィルタリング機能を備えます。

デジタルドリル導入事業

事業費 209万円

学習方法の変化や副教材の持ち帰り量の削減などからデジタルドリルを導入します。

【新規】学校 ICT 整備事業

事業費 53万円

令和6年度までに ICT 機器を活用した教員働き方改革を進めてきたことに付随し Slack の有料版を導入し、より一層の ICT を活用した教員の働き方改革を進めます。

地域プロジェクトマネージャー導入事業

事業費 1,818万円

新しい学校を中心とした地域や家庭との連携による子育て及び教育の充実を図るために人材を任用します。

【新規】教育 ICT 環境構築による地域コミュニティ活性化事業

事業費 193万円

学校現場の業務効率化を進めるために導入した校務支援システムを、さらに使用しやすくするために改修を行います。

【新規】早来大町旧仮設中学校跡地宅地造成事業

事業費 2,385万円（寄付金2,366万円）

子育て世帯に選ばれるまちづくりを目指していくにあたり、町有地等の利活用による多様な住居ニーズに対応する住宅建設用地の確保を行います。

あびら起業家カレッジ事業

事業費 698万円

町内に不足する業種等のビジネスモデルの提案や首都圏在住の起業創業希望者のマッチングを図る起業創業と移住を連動させた取り組みを行います。

民間賃貸共同住宅等建設支援事業補助金

事業費 1,200万円（繰入金1,200万円）

子育て世帯向けの住まいを確保するため、賃貸共同住宅を建設する方に対して助成金を交付します。

移住促進事業（移住者受入業務）

事業費 1,133万円

分譲地販売や空き家バンク、移住ツアー、移住フェアなどの移住促進活動や、移住交流コーディネーター（集落支援員）を配置し、移住・交流に関する相談活動などに取り組みます。

定住促進事業（定住促進条例関係）

事業費 706万円（繰入金706万円）

町内に居住されている方や新たに町民となる方が、将来にわたって安平町に生活の基盤をおくことによって、人口増加の期待や定住化が図られることによる町の活性化を目標に取り組みます。

①住宅建設奨励助成

（分譲地1件20万円分のポイントあびら、分譲地外1件10万円分のポイントあびら）

②転入奨励助成

（分譲地1件20万円分のポイントあびら、分譲地外1件10万円分のポイントあびら）

③子育て助成

（住宅建設奨励助成・転入奨励助成の条件を満たし、15歳以下の子どもがいる世帯1件10万円分のポイントあびら）

④新規就農工業奨励金（1件20万円分のポイントあびら）

⑤結婚祝金（1件4万円分のポイントあびらと1万円相当の入浴券）

⑥出生祝金（1子5万円分のポイントあびら）

⑦若者雇用助成（従業員：1人10万円分のポイントあびら、企業：1人5万円）

幸福な暮らしを実感できるまちづくりの推進

【新規】ファイリングシステム導入事業

事業費 290万円

時代に即した役場庁舎レイアウトの最適化を目指し、役場内の空きスペースを拡大するため、
現有の紙保存文書の整理及び文書保存ルールの見直しを2課において試行導入します。

総合行政ネットワークシステム運用事業

事業費 5,006万円（国庫支出金4,102万円）

自治体情報システムの標準化・共通化を図ります。

行政用端末更新事業

事業費 2,467万円

令和7年度から令和8年度にかけて、Windows 端末更改等を行います。

【新規】庁舎内執務室再設計事業

事業費 290万円

住民にとって利用しやすい環境は職員にとって働きやすい環境であり、働き方改革を推進する
ための施策として職場環境改善に取り組みます。

【新規】確定申告支援システム導入（入替）業務

事業費 336万円

現在利用している確定申告支援システムが開発停止となるため新システムを導入します。

シティプロモーション戦略推進事業

事業費 1,842万円（国庫支出金649万円、繰入金507万円）

町外への知名度向上を図ることや町民にまちに対する住民の誇りや愛着を持ってもらえるよう、
外部企業等と連携したプロモーションを展開します。

①シティプロモーション×クリエイター育成事業

事業費 1,298万円

あびらチャンネルの番組制作委託業務及びそのノウハウを生かしたクリエイターの育成、町公

式 SNS の運用を行います。

②オリジナルノベルティ製作等

事業費 37万円

オリジナルノベルティを製作します。

③広報紙制作アウトソーシング

事業費 507万円

広報取材及び文章作成等を含む一式の業務委託を行います。（印刷は含まない）

越境や横断による地域経営の推進

町民センター・スポーツセンター指定管理者制度導入事業

事業費 11,135万円

町民センターとスポーツセンターの一体的な指定管理体制を構築し、行政経費削減や利用者の手続き（予約・利用・支払）の煩雑さ軽減を図るため、町民センターとスポーツセンターを一体的に管理する指定管理者制度の導入を行います。また、プロスポーツチームを運営する法人との包括連携協定に基づく町外へのプロモーション事業も行います。

第2次安平町総合計画に基づく主要施策

I 子育て・教育

基本施策1（子育て支援） 地域で子どもを産み育てられる環境づくりの推進

〈母子保健事業〉

事業費 857万円（国庫支出金411万円、道支出金13万円）

①町内に居住する40歳未満の妻のいる夫婦が行う特定不妊治療費を助成します。

・特定不妊治療 40歳未満1子ごとに6回まで 助成上限20万円

43歳未満1子ごとに3回まで 助成上限20万円

・男性特定不妊治療 女性の治療ごとに治療を行った場合、1回20万円を上限に助成

②妊婦検診を受けるのに要した交通費の助成

③妊婦のための相談給付事業

④産後ケア事業

〈中学生のピロリ菌検査事業〉

事業費 10万円

中学2年生で、学校健診保護者の同意が得られた生徒に対し検査を実施します。検査の結果、精

密検査、除菌治療を町内医療機関で実施した場合、費用の一部を助成します。

〈有料ごみ袋子育て世帯等負担軽減措置事業〉

事業費 43万円

ごみの有料化に伴う負担軽減措置として、乳幼児や要介護者に対し月10枚の指定ごみ袋を支給します。

対象者

- ・3歳未満の乳幼児と同居している保護者
- ・要介護3以上と認定された高齢者等を在宅で介護し生活支援事業を利用している介護者

〈子ども発達支援センター備品整備事業〉

事業費 5万円

こどもの発達状況に合わせた備品を整備し、個々の状況に応じたきめ細やかな早期療育事業を実施します。

基本施策2（就学前教育） 子どもが安心して遊び・学べる環境づくりの推進

〈医療的ケア児特別教育・保育事業〉

事業費 37万円

「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の施行に伴い、医療的ケア児の心身の状況等に応じた適切な支援を行うため、支援体制構築を実施します。

〈保育教諭確保補助事業〉

事業費 66万円

不足している保育教諭を確保するため、認定こども園に勤務する保育資格を有しない保育補助者等が、保育士資格を取得した場合に、その資格取得費用を支援します。

基本施策3（学校教育） 夢と希望を実現する力を育む学校教育の充実

【新規】〈学校ICT整備事業〉（再掲）

事業費 53万円

令和6年度までにICT機器を活用した教員働き方改革を進めてきたことに付随し、Slackの有料版を導入し、より一層のICTを活用した教員の働き方改革を進めます。

【新規】〈校務用インターネット整備事業〉

事業費 145万円

追分小学校、追分中学校の体育館等の学習用及び校務用のインターネット回線を整備します。

〈教科書及び指導書購入事業〉

事業費 651万円

小学校で使用する教科書が今年度の改訂に伴い、指導書一式等を購入します。

〈学校教育環境整備事業〉

事業費 955万円（寄付金955万円）

安全で快適な教育環境を提供するため、令和7年度は追分中学校家庭科室・技術室工事などの整備を行います。

〈学校施設維持補修事業〉

事業費 373万円

日常の学校運営によって発見された改修箇所を改善することにより、学校施設の安全性を確保します。

令和7年度は追分小学校の鉄棒の撤去新設及びジャングルジムの撤去を行います。

〈あびら教育プラン推進事業〉

事業費 1,887万円（寄付金1,887万円）

地域の教育活動と連携した学校の教育活動を展開し、児童生徒のふるさとへの愛着と誇りを育む教育、学校職員の負担軽減、学校と地域の一体感の醸成を目指すための事業を行います。

〈あびらの教育PR事業〉

事業費 141万円（諸収入25万円）

早来学園だけではなく、安平町の教育全体の内容で学校PR案内パンフレットを作成します。

〈地域スポーツ文化環境体制整備事業〉

事業費 2,774万円（道支出金1,866万円）

部活動地域移行を中心とした地域スポーツ・文化環境体制を整備します。

〈教員働き方改革・ICT推進事業〉

事業費 717万円（繰入金305万円）

ICTを活用した教員の働き方改革のためのICT機器導入とその活用や各種設定操作など、特殊な知識と技術を備えた専門員を配置し、ICT機器を活用した教員働き方を推進します。

〈学校給食センター施設備品・機器整備事業〉

事業費 1,491万円（繰入金1,491万円）

〈学習用タブレット端末更新事業〉

事業費 1,140万円（国庫支出金760万円）

令和元年から令和4年にかけて国のGIGAスクール構想に基づき導入したタブレットを段階的に更新を行います。

基本施策4（追分高等学校） 地域と連携した追分高等学校の魅力づくりへの支援

〈追分高等学校魅力化創出事業（追分高等学校存続支援事業）〉

事業費 1,237万円

通学しやすい環境、保護者負担の軽減などや入学者の確保対策の支援に加え地域と連携して高校の

魅力づくりを行います。

基本施策5（家庭教育） 家庭・地域の教育力の強化

今年度は、該当する事業がありません。

基本施策6（青少年教育） まちへの愛着と誇りを育む「ふるさと教育」の推進

〈文化・スポーツ大会参加助成事業〉

事業費 515万円（繰入金515万円）

全道・全国・国際規模で開催される大会等で活躍する児童生徒及び町内在住の高校生又は青年（大学生以上）の町内の文化・スポーツ団体又は個人を対象に、大会参加費や遠征費を助成します。

Ⅱ 人づくり・コミュニティ

基本施策1（地域コミュニティ） 地域コミュニティ活動の活性化の推進

〈まちづくり事業支援交付金事業〉

事業費 700万円（繰入金700万円）

まちづくりへの積極的な参加を促していくことを目的に、コミュニティ団体やボランティア団体等が行うまちづくり事業（ソフト・ハード）に対して、交付金を交付します。

〈地区別計画協働づくり事業〉

事業費 1,891万円（繰入金530万円）

安平地区と遠浅地区で策定した地区別計画（協働実行プラン）に基づき、地域コミュニティ機能の維持及び活性化に向けた各種事業に取り組む両地区のまちづくり協議会に対して、交付金を交付します。

基本施策2（協働のまちづくり） 多様な主体と行政による協働のまちづくりの推進

〈町有施設活性化事業〉

事業費 92万円（繰入金92万円）

「みずほ館」の活性化及び周辺地域のコミュニティの活性化を図り、地域住民と地域外の住民との交流の場として活用します。

〈地域おこし協力隊活用事業〉

事業費 13,793万円

地域資源を活かした地域づくり活動に意欲のある都市住民を受け入れ、地域力の維持・強化を図ります。（継続16名、新規12名）

〈地域活性化起業人活用事業〉

事業費 88万円

三大都市圏に所在する民間企業の社員を一定期間町内に受入れ、民間企業で培った専門知識や業務経験、ノウハウや知見を活かしながら地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事してもらい地域活性化を図ります。

基本施策3（生涯学習・社会教育） 将来のまちづくりを担う人材の育成

〈追分公民館整備事業〉

事業費 129万円

建築から20年以上が経過し老朽化していることから、計画的に設備修繕を行います。令和7年度は、機械室各種計器取替修繕、低濃度PCB分析調査、図書室ガラスフィルム貼り付け工事、多目的トイレ改修工事を行います。

〈遠浅・安平公民館整備事業〉

事業費 23万円

安平公民館 ガラス清掃・床ワックス塗布委託業務を行います。

基本施策4（芸術・文化） 芸術文化の振興と文化財の保護・活用

〈鉄道資料館整備事業〉

事業費 249万円（繰入金249万円）

道の駅あびら D51 ステーションに併設する鉄道資料館の施設運営業務、車両整備や運行業務の委託を行う経費です。

基本施策5（スポーツ振興） 生涯スポーツの振興

〈ときわ球場整備事業〉

事業費 1,378万円（繰入金1,309万円）

防球ネット設置等の費用及びLED照明のリース料です。

基本施策6（男女共同参画） 平等と多様性を尊重した社会づくりの推進

今年度は該当する事業がありません。

基本施策7（交流） 地域間交流・国際交流の推進

〈ふるさと会推進事業〉

事業費 82万円（繰入金82万円）

町の更なる交流人口の拡大に向けた取組みとして、東京あびら会の活動に対して、助成金を交付します。

Ⅲ 経済・産業

基本施策1（農林業） 持続可能な農林業の振興

【新規】〈有機農業推進事業〉

事業費 100万円（繰入金100万円）

国庫補助事業で作成した安平町有機農業実施計画の推進のため、安平町有機農業推進協議会を支援します。

【新規】〈瑞穂ファームpond管理用道路修繕事業〉

事業費 287万円

完成から20年以上が経過し維持管理の中で舗装部の軽微な補修に取り組んでいましたが、令和6年8月の2度の豪雨により、洗堀の激しい個所の舗装修繕を行います。

〈畑作等促進整備事業安平地区〉

事業費 700万円（道支出金364万円、受益者負担金336万円）

〈緑肥導入促進事業〉

事業費 240万円（繰入金240万円）

緑肥種子代に対して補助します。

- ・町 1/4、JA 1/4

〈地域農業支援システム整備事業〉

事業費 500万円（繰入金500万円）

耕畜連携や農業機械等の共同利用を行う農業団体等が必要とする機械・施設等の整備に対して補助します。

〈土壌分析推進事業〉

事業費 158万円（繰入金158万円）

JA 土壌診断センターへの移行に伴い町内農業者の負担軽減を図るため、分析経費の一部負担及び生産者利用料に対して助成します。

- ・分析経費の一部負担 1点当たり 1,500円
- ・農業者利用料助成 2分の1

〈エゾシカ総合対策事業〉

事業費 18万円

エゾシカによる農林業等被害防止対策として、狩猟免許取得費用や、くくり罠の購入費用に対して助成します。

〈耕畜連携支援事業〉

事業費 410万円（繰入金410万円）

畑作農家と酪農家が連携して自給飼料の確保を図る酪農家に対して補助します。

〈ゲノミック評価による和牛改良事業〉

事業費 60万円（繰入金60万円）

黒毛和種繁殖牛群の更なる高位平準化を図るため、遺伝子解析費に対して補助金を交付します。

〈酪農・畜産特別対策事業〉

事業費 92万円（繰入金92万円）

酪農・畜産の基盤強化と経営安定を図るため、補助金を交付します。

- ・草地更新 種子購入費の20%の補助

〈公共牧場施設管理強化対策事業〉

事業費 230万円（繰入金230万円）

旭陽牧場の草地改良事業に対する補助を行います。

〈農業次世代人材投資事業〉

事業費 120万円（道支出金120万円）

次世代を担う農業者を目指す者に対し、就農の検討・準備段階から就農開始を経て経営を確立するまで総合的な支援を行います。

〈新規就農対策事業〉

事業費 1,156万円（繰入金1,085万円）

新規就農者の受入体制整備の取組に対して助成金を交付します。

〈新規就農者総合育成対策事業〉

事業費 2,791万円（道支出金2,789万円）

農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、経営発展のための機械・施設等の導入に対して支援を行います。

〈ホッカイドウ競馬協賛事業〉 事業費 48万円（繰入金48万円）

〈環境保全型農業直接支払交付金事業〉 事業費 4,165万円（道支出金3,128万円）

〈多面的機能支払交付金事業〉 事業費 11,261万円（道支出金8,446万円）

〈基幹水利施設管理事業〉 事業費 905万円（道支出金571万円）

〈機構集積協力交付金〉 事業費 98万円（道支出金98万円）

〈草地畜産基盤整備事業〉 事業費 113万円（受益者負担金113万円）

〈民有林造林推進対策事業〉 事業費 732万円（道支出金339万円 繰入金393万円）

〈森林機能発揮対策整備事業〉 事業費 100万円（繰入金100万円）

基本施策2（企業誘致） 恵まれた立地条件を活かした企業誘致の促進

〈経営強化促進補助金事業〉

事業費 200万円（繰入金200万円）

安平町の既存店舗のリニューアル及び新分野拡大時の支援を行います。

〈工業団地等管理事業〉

事業費 420万円（繰入金420万円）

臨空工業団地内の老朽化が進んでいる水道施設について計画的な改修を行います。

〈企業誘致推進事業〉

事業費 1,133万円（国庫支出金541万円、財産収入など38万円）

基本施策3（産業振興・雇用就労） 産業振興と雇用・就労対策の促進**〈あびらブランド構築事業〉**

事業費 541万円（国庫支出金271万円）

町内で商品開発や販路拡大を目指す事業者や生産者を対象に、消費者ニーズに沿った質の高い商品開発やターゲットへの確実な情報発信を実現する体制整備を図ります。

〈商品開発支援事業〉

事業費 452万円（国庫支出金226万円）

〈創業者等支援事業〉

事業費 500万円（繰入金500万円）

商工事業者の高齢化や後継者の不在などにより空店舗が増加傾向にあることから、地元での創業を目指す方に対し、店舗賃借料や改修経費並びに人材育成に係る経費を助成します。

〈創業塾支援事業〉

事業費 39万円（国庫支出金19万円）

起業創業の促進を図るため、安平町創業等支援事業計画に基づく創業塾開催に対する経費を支援します。

〈あびら起業家カレッジ事業〉（再掲）

事業費 698万円

町内に不足する業種等のビジネスモデルの提案や首都圏在住の起業創業希望者のマッチングを図る「起業創業と移住」を連動させた取組みを実施します。

基本施策4（観光） 公民連携による回遊・交流事業の促進**【新規】〈菜の花イベント支援事業〉**

事業費 174万円（繰入金174万円）

菜の花鑑賞の観光客増加に伴う対策を講じるため、圃場における駐車場確保をはじめとした混雑緩和策への支援や交通安全対策などを行います。

〈公式パンフレット等製作事業〉

事業費 126万円

安平町パンフレット及びふるさと納税用リーフレットを作成します。

〈道の駅修繕整備事業〉 事業費 378万円

〈観光プロモーション戦略事業〉 事業費 535万円（繰入金535万円）

〈道の駅交通警備事業〉 事業費 247万円（繰入金247万円）

〈回遊・交流ステーション形成事業〉 事業費 557万円（繰入金557万円）

〈観光協会運営事業〉

事業費 1,200万円（繰入金1,200万円）

（一社）あびら観光協会に対し運営事業費などを補助します。

基本施策5（商業） 交流人口の拡大と連動した商業の活性化

〈安平町消費拡大地域活性化事業〉

事業費 2,625万円（繰入金2,625万円）

安平町商工会で実施する一般消費者への経済支援及び地域消費の活性化を目指す「安平町地域活性化商品券」発行に係る経費に対して支援します。

〈商店街ポイントカード統合・行政ポイント付与事業〉

事業費 512万円（繰入金512万円）

商店街ポイントカードについて、地域内通貨として行政、商工会が一体となって事業を実施し、魅力ある商店街づくりを支援します。

〈中心市街地賑わい事業〉

事業費 24万円

商店街振興の一翼を担うイベントの開催を支援するとともに、街中拠点施設を活用した団体に対し助成金を交付し支援します。

〈チャレンジショップ事業〉

事業費 134万円（使用料24万円）

震災に伴い、早来地区では商店街における空き地も生じていることから、トレーラーハウスを活用したチャレンジショップを開設し、まちの活性化を図ります。

IV 健康・福祉

基本施策1（保健） 町民との連携・協働による健康づくりの推進

【新規】〈新型コロナウイルスワクチン定期予防接種助成事業〉

事業費 977万円（国庫支出金598万円）

65歳以上の方の新型コロナウイルスワクチン予防接種に対して助成します。

【新規】〈带状疱疹予防接種助成事業〉

事業費 40万円

50歳以上の方の带状疱疹予防接種に対して助成します。

〈成人歯科検診助成事業〉

事業費 80万円（道支出金22万円、諸収入11万円）

歯周疾患を早期に発見し治療につなげ、高齢期における口腔機能の低下や歯の喪失を予防することと目的として行います。

助成対象年齢：満20歳、満30歳、満40歳、満50歳、満60歳、満70歳、満76歳

〈健康寿命延伸事業〉

事業費 48万円（道支出金40万円）

水中運動教室やヨガ教室などによる健康増進対策と併せ、体成分測定や血液検査を実施するとともに保健師の訪問等による保健指導体制の強化により、町民の健康寿命の延伸を図り医療費の抑制を目指します。

〈B 類疾病予防接種助成事業〉

事業費 641万円（繰入金92万円）

65歳以上の方が5年に1度行う肺炎球菌予防接種事業に係る自己負担額について一律4,400円にします。また、65歳以上の方及び高校生以下を対象にインフルエンザ予防接種料金を助成します。

〈眼底検査事業〉

事業費 28万円

40歳以上の希望者を対象に町内医療機関で眼底検査を自己負担無料で実施します。

〈ピロリ菌検査事業〉

事業費 48万円

ピロリ菌由来の胃がん発症を予防するため、がん検診にあわせてピロリ菌血液検査を行います。

基本施策2（医療） 地域医療体制の確保

〈地域医療提供体制維持費補助金交付事業〉

事業費 8,166万円（地方債3,500万円、繰入金4,666万円）

町内の地域医療提供体制の構築を促進し、町民の保健衛生の向上と医療の確保を図るために必要となる医療機関の安定した経営及び運営に要する経費の一部を助成し、地域医療の存続と充実を図ります。

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| ①かかりつけ医確保助成 | 1,450万円（町債1,450万円） |
| ②専門医確保助成 | 501万円（町債500万円、繰入金1万円） |
| ③医療機器等購入費助成 | 671万円（繰入金671万円） |
| ④新規看護師等雇用助成 | 2,820万円（町債1,550万円、繰入金1,270万円） |
| ⑤町外通院移送車運行支援助成 | 1,224万円（繰入金1,224万円） |
| ⑥地域提供体制維持費補助金 | 1,500万円（繰入金1,500万円） |

基本施策3（地域福祉） 支え合いと助け合いによる地域福祉の推進

〈地域支え合い事業〉

事業費 160万円（繰入金160万円）

地域でお互いが助け合い支え合い、住み慣れた地域で安心して暮らせる体制を構築するため、地域福祉の推進を図るための活動に対して交付金を交付します。

〈地域福祉を支える人材育成支援事業〉

事業費 10万円（繰入金10万円）

地域福祉を支える人材の育成及び確保を図るため、各種福祉ボランティアの資格取得に要した受講料及びテキスト代等の2分の1（上限2万円）を助成します。

〈福祉ボランティアポイント事業〉

事業費 20万円（繰入金20万円）

町民同士が互いに助け、支えあいながら地域社会における福祉サービスを充実させていくため、町等主催のボランティア活動事業に対して、地域内消費と連動した商店街ポイントを付与する「生きがいポイント事業」を実施します。

基本施策4（しょうがい者福祉） 共生社会の実現に向けたしょうがい者福祉の推進

今年度は該当する事業がありません。

基本施策5（高齢者福祉） シルバー世代が活躍できる社会の推進

【新規】〈介護支援専門員定着促進事業〉

事業費 50万円

町内居住事業所に所属する介護支援専門員に対し助成を行います。

【新規】〈介護職人材育成・確保対策助成事業〉

事業費 76万円

介護職のすその拡大と介護サービスの質の向上を図るため、町内で介護職員初任者研修を開催します。

〈グループホームさかえ改修等事業〉

事業費 624万円（繰入金624万円）

グループホームさかえの屋根等塗装工事を行います。

〈運転免許証自主返納者支援事業〉

事業費 78万円

運転免許証を自主返納した70歳以上の町民に対して、町内の公共交通機関で利用できる共通回数券を交付します。

〈福祉交通助成事業〉

事業費 621万円

地域公共交通機関を利用し、医療機関等への通院やまちなかへの買い物をする高齢者等へ共通回数乗車券を交付します。

〈介護職員人材育成・確保事業〉

事業費 180万円（繰入金180万円）

人材確保を目的として、介護福祉士資格取得を目指す若者の就学支援と外国人介護職を受け入れる町内介護事業所への助成を行います。

〈介護人材確保事業（介護支援専門員）〉

事業費 241万円

町内の介護支援専門員不足分の支援を受けるため、厚真町社会福祉協議会に補助し介護支援専門員を確保します。

基本施策6（社会保障） 社会保障制度の充実

※各特別会計への繰出金として対応し、今年度は、該当する事業がありません。

V 生活環境・生活基盤**基本施策1（環境・景観保全） 豊かな自然環境・美しい景観の保全と活用****〈合併処理浄化槽設置整備事業〉**

事業費 453万円（町債220万円）

合併処理浄化槽の設置費等にかかる費用の一部を助成します。

- ①合併処理浄化槽設置整備補助金 441万円
- ②水洗化等改造補助金 10万円
- ③水洗化等改造資金貸付利子負担金 2万円

基本施策2（循環型社会） 資源循環型社会の構築**〈家庭ごみ戸別収集事業〉**

事業費 92万円

自らごみステーションにごみを出すことが困難な方のために戸別収集を行います。

〈脱炭素化事業〉

事業費 766万円（繰入金660万円）

安平町ゼロカーボンシティ推進協議会の運営や国・道の補助金を活用した再生可能エネルギーの地産地消を目指すなどゼロカーボンシティの実現に向けた取組みを進めます。

〈町内街灯整備事業〉

事業費 1,432万円（繰入金1,432万円）

LED 灯具リース料のほか防犯灯12灯を新設します。

〈公共施設LED化事業〉

事業費 5,629万円（地方債4,600万円、繰入金515万円）

省エネ対策として、消費電力量と電気料金の削減を図るため、町内公共施設等のLED化を推進します。

令和7年度は追分中学校外3施設のLED化を行います。

基本施策3（土地利用） 効果的な土地利用の推進

今年度は該当する事業がありません。

基本施策4（生活インフラ） 住民生活を支えるインフラ整備の推進

【新規】〈鹿公園管理棟浄化槽改修工事〉

事業費 600万円

鹿公園管理棟はトイレ、屋内洗い場、手ぶらキャンプ備品用の屋外洗い場の合併浄化槽の改修工事を行います。

【新規】〈キャンプ場リーフレット作成事業〉

事業費 24万円

鹿公園キャンプ場及びときわキャンプ場のリーフレットを更新します。

【新規】〈安平町公園ストック・再編事業〉

事業費 659万円

安平町公園ストック・再編計画を策定し、子育て世代に優しい、高齢者に優しい誰もが集える公園づくりを進めます。

【新規】〈ときわキャンプ場路盤防塵補修業務〉

事業費 61万円

令和6年度に実施したときわキャンプ場内通路の防塵処理の修繕を行います。

〈若草団地路面排水施設補修事業〉 事業費 573万円

〈遠浅酪農2号線改良舗装事業〉

事業費 25,544万円（国庫支出金14,820万円、地方債9,880万円）

整備から約40年が経過し舗装の劣化が進んでいることから、道路交通の安全性を確保するため改良舗装を実施するものです。

〈追分市街4号線舗装整備事業〉 事業費 3,817万円（地方債3,810万円）

〈道路橋定期点検事業〉

事業費 1,655万円（国庫支出金960万円）

道路橋を定期点検することで、状況を把握し安全性・信頼性を確保します。

基本施策5（住環境整備） 多様なニーズに対応した住環境の整備

【新規】〈早来大町旧仮設中学校跡地宅地造成事業〉（再掲）

事業費 2,385万円（寄付金2,366万円）

子育て世帯に選ばれるまちづくりを目指していくにあたり、町有地等の利活用による多様な住居ニーズに対応する住宅建設用地の確保を行います。

〈安平町住宅リフォーム助成事業〉

事業費 2,266万円

（国庫補助金1,020万円、道支出金210万円、繰入金1,036万円）

住宅の安全性や居住性の向上を図るリフォームに対して助成します。

〈既存住宅耐震診断等費用補助事業〉

事業費 211万円（国庫支出金53万円、道支出金106万円）

〈公営住宅改修事業〉

事業費 5,825万円（国庫支出金2,808万円、寄付金3,016万円）

令和7年度は追分中央公住C棟の屋上防水及び外壁を改修し、遠浅東公住の解体を行います。

基本施策6（移住・定住対策） 職住近接を目指した移住・定住対策の推進

〈定住促進事業（定住促進条例関係）〉（再掲）

事業費 706万円（繰入金706万円）

町内に居住されている方や新たに町民となる方が、将来にわたって安平町に生活の基盤をおくことによって、人口増加の期待や定住化が図られることによる町の活性化を目標に取り組みます。

①住宅建設奨励助成

（分譲地1件20万円分のポイントあびら、分譲地外1件10万円分のポイントあびら）

②転入奨励助成

（分譲地1件20万円分のポイントあびら、分譲地外1件10万円分のポイントあびら）

③子育て助成

（住宅建設奨励助成・転入奨励助成の条件を満たし、15歳以下の子どもがいる世帯1件10万円分のポイントあびら）

④新規就農工業奨励金（1件20万円分のポイントあびら）

⑤結婚祝金（1件4万円分のポイントあびら・1万円相当の入浴券）

⑥出生祝金（1子5万円分のポイントあびら）

⑦若者雇用助成（従業員：1人10万円分のポイントあびら、企業：1人5万円）

〈移住促進事業（移住者受入業務）〉（再掲）

事業費 1, 133万円

分譲地販売や空き家バンク、移住ツアー、移住フェアなどの移住促進活動や、移住交流コーディネーター（集落支援員）を配置し、移住・交流に関する相談活動などに取り組みます。

〈長期優良住宅建設助成金事業〉

事業費 400万円（財産収入400万円）

町営分譲地の早期販売と住宅建設を促進するため、長期優良住宅を建設した建設業者に対して助成金を交付します。

〈民間賃貸共同住宅等建設支援事業〉（再掲）

事業費 1, 200万円（繰入金1, 200万円）

子育て世帯向けの住まいを確保するため、賃貸共同住宅を建設する方に対して助成金を交付します。

基本施策7（地域公共交通） 持続可能な地域公共交通の確立

〈デマンド交通運行事業〉

事業費 1, 955万円（繰入金1, 955万円）

デマンドバスの運行経費を補助します。

〈循環バス運行事業〉

事業費 2, 541万円（国庫支出金296万円、繰入金・使用料・諸収入2, 245万円）

地域公共交通網形成計画に基づく、追分から遠浅までの町内4地区間を跨ぐ移動ニーズに応える循環バスの運行経費です。

〈地域公共交通対策事業〉

事業費 487万円

共通回数乗車券及び総合時刻表の印刷、共通回数乗車券による地域公共交通使用料に係る経費です。

〈JR石勝線代替輸送事業〉

事業費 100万円

JR石勝線の減便に伴う対策として、JR北海道の補償のもと、町として追分駅からタクシーによる代替運行を行い、住民の足を確保します。

〈JR室蘭線の利用促進等事業〉

事業費 142万円

室蘭線の利用促進を図るため、町民ノーマイカー運動（うまかまつり券）などを行います。

〈ハイヤー事業確保等対策事業〉

事業費 568万円（繰入金568万円）

早来地区へのハイヤー事業者の誘致及び運転者育成・確保を図ります。

基本施策8（消防防災・交通安全・消費生活） 安全・安心な住民生活の実現

【新規】〈下安平幹線排水柵渠補修事業〉

事業費 307万円

今後、大雨などにより流量が増加した場合に背後地や町道に影響を及ぼす恐れがあるため修繕を行います。

〈準用河川ニタッポロ川函渠改修事業〉

事業費 2,080万円（寄付金2,080万円）

【新規】〈防災訓練事業〉

事業費 43万円

兵庫県立大学と連携し、大規模な住民防災訓練を実施します。

【新規】〈無人化セキュリティシステム整備事業〉

事業費 191万円

令和8年度からの消防指令共同化への移行に伴い、出動時において消防庁舎が無人となる場合を想定し、庁舎の防犯対策を講じるため、防犯カメラやオーバースライドドア鍵取付などを行います。

【新規】〈追分出張所改修事業〉

事業費 272万円

胆振東部消防組合追分出張所の庁舎環境の改善や、外壁の簡易改修を行います。

〈胆振東部消防本部庁舎建て替え事業及び消防指令共同化事業〉

事業費 436万円

胆振東部消防本部庁舎建て替え及び消防指令共同化に係る安平町の負担金です。

〈防災体制整備事業〉 事業費 455万円

〈防災情報告知ネットワーク設備整備工事〉 事業費 1,602万円（繰入金1,602万円）

〈児童自転車用ヘルメット贈呈事業〉 事業費 47万円

Ⅵ 行財政運営

基本施策1（情報発信） 情報共有と知名度向上につながる発信力の強化

〈町史編さん経費〉 事業費 891万円（繰入金821万円）

〈シティプロモーション戦略推進事業〉（再掲）

事業費 1,842万円（国庫支出金649万円、繰入金507万円）

基本施策2（住民サービス） 町民に信頼される開かれた組織づくりの強化

【新規】〈第3次安平町総合計画策定事業〉

事業費 120万円（繰入金120万円）

第2次安平町総合計画基本構想の満了を見据え、安平町のまちづくり基本条例の規定に基づき次期基本構想の策定を行います。

〈人材育成計画に基づく職員研修事業〉

事業費 230万円

定員管理計画に基づき職員数が減少する中、人材育成基本方針にある「求められる職員像」を具現化していくため、職員研修を行うことで個人の能力開発・向上を図っていきます。

〈定員管理計画に基づく職員募集事業〉

事業費 477万円（繰入金477万円）

募集ポスター及びチラシの作成のほか、学校等での合同説明会等を利用しながら、優秀な人材確保を図っていきます。

基本施策3（行財政運営） 将来を見据えた行財政運営の推進

【新規】〈安平町農業振興地域管理システム管理事業〉

事業費 112万円

新たに導入しました農業振興地域管理システムの維持管理経費です。

【新規】〈追分ふれあいセンターいぶき管理業務〉

事業費 14万円

いぶき駐車場にある街中案内看板の更新を行います。

【新規】〈ぽっぽ苑・はーと苑施設更新事業〉

事業費 95万円

ぽっぽ苑は開設から25年、はーと苑は23年が経過しており経年による不調が生じている建具や備品を更新します。

【新規】〈ぽっぽ苑・はーと苑 Wi-Fi 整備事業〉

事業費 11万円

ぽっぽ苑、はーと苑の共用スペースにデジタル環境の整備を行います。

〈公共施設等支障木伐採事業〉 事業費 185万円

〈ぬくもりセンター施設改修事業〉 事業費 131万円（繰入金131万円）

資料編
会計別予算総括表

単位:千円

会計別	令和7年度	令和6年度			
		当初	最終(見込)	当初予算との比較増減	最終予算との比較増減
一般会計	8,529,856	9,522,548	9,995,036	△ 992,692	△ 1,465,180
国民健康保険事業特別会計	879,046	874,701	877,249	4,345	1,797
後期高齢者医療事業特別会計	165,732	171,770	168,558	△ 6,038	△ 2,826
介護保険事業特別会計	932,652	919,129	1,090,337	13,523	△ 157,685
総合計	10,507,286	11,488,148	12,131,180	△ 980,862	△ 1,623,894

令和7年度 一般会計予算総額
85億2,986万円

令和7年度
予算の概要

歳入
歳入の用語・説明

			予 算 額	
自主財源	町税	町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など	町 税	2,144,620
	財産収入	土地売却収入、土地や住宅の貸付収入	財 産 収 入	31,081
	諸収入	学校給食費、貸付金元利収入	諸 収 入	107,422
	その他	各公共施設使用料や基金繰入金等	そ の 他	1,604,793
依存財源	地方交付税	地方公共団体が等しく事務を行えるよう国が交付する税	地 方 交 付 税	2,584,114
	国庫支出金	特定の事業目的のために国から町に対して交付される補助金や交付金	国 庫 支 出 金	730,624
	道支出金	特定の事業目的のために北海道から町に対して交付される補助金や交付金	道 支 出 金	501,088
	諸収入	受託事業収入	諸 収 入 (受託事業収入)	11,027
	町債	事業を実施するために借り入れるお金	町 債	379,400
	その他	地方譲与税、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金など	そ の 他	435,687
			合 計	8,529,856

歳出(性質別経費)

性質別経費の用語・説明		
義務的経費	人件費	議会議員や監査委員の報酬、特別職・職員・会計年度任用職員の給与等
	扶助費	児童の保育費、児童手当、しょうがい者自立支援費等の社会保障費
	公債費	建設事業をする際に借り入れた起債(借金)の返済金
投資的経費	普通建設(補助)	道路や公住、学校等の建設に国や道の補助を受け実施する事業
	普通建設(単独)	道路や会館、公園等の建設に国や道の補助を受けないで実施する事業
消費的経費	物件費	施設の維持管理に必要な光熱水費、管理委託料など
	補助費等	各種団体への補助金や消防組合、ごみ処理組合などへの負担金
	維持補修費	道路や施設を良好な状態に保つため修繕を行う経費
その他経費	積立金	各基金に積み立てをするお金(貯金)
	貸付金	町が福祉等の特定の目的に現金の貸し付けを行う経費
	繰出資金	他の特別会計に繰り出すお金
	予備費	緊急な対応が必要なときに使う経費

	予 算 額
人 件 費	1,492,544
物 件 費	2,038,999
維持補修費	128,687
扶 助 費	482,615
補 助 費	2,457,699
普 通 建 設 (補 助)	196,166
普 通 建 設 (単 独)	208,863
公 債 費	872,921
積 立 金	290,341
貸 付 金	85,000
繰 出 金	271,021
予 備 費	5,000
合 計	8,529,856

歳出(款別経費)

款別経費の用語・説明		
総 務 費	役場庁舎や自治会館など公共施設の維持管理やまちづくりを行う経費	
民 生 費	児童、高齢者、しょうがい者福祉にかかる経費など	
衛 生 費	がん検診や健康診査、乳幼児などの各予防接種、ごみ処理にかかる経費	
農林水産業費	農業や畜産、林業にかかる経費	
商 工 費	商工や観光、イベント、企業誘致にかかる経費など	
土 木 費	道路や公園、公営住宅にかかる経費	
消 防 費	消防や災害対策にかかる経費など	
教 育 費	小・中学校の教材費や学校の維持管理費及び生涯学習事業にかかる経費	
公 債 費	町の借金の返済金	
給 与 費	職員の給与や手当、共済費など	
その他	議会費	議員報酬や期末手当、旅費、議会広報の発行経費など
	労働費	労働者の福利厚生にかかる経費や労働会館の維持管理費
	予備費	予算外の支出が必要などきのために予備として用意しているお金

	予 算 額
総 務 費	1,123,445
民 生 費	1,525,250
衛 生 費	552,340
農林水産業費	390,067
商 工 費	488,907
土 木 費	1,142,362
消 防 費	361,722
教 育 費	849,492
公 債 費	872,921
給 与 費	1,153,092
そ の 他	70,258
合 計	8,529,856

令和7年度 予算の概要

經常的交付金・助成金等 (43,961 千円)

令和7年度 予算の概要

交付金・助成金名	交付金・助成金額
特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務委任交付金	4,887
総括安全衛生委員会交付金	110
花いっぱい運動実行委員会交付金	577
自治会等交付金	5,411
交通安全推進委員会交付金	3,900
交通安全しめ縄作成助成金	135
人権擁護委員活動交付金	240
保護司会活動費交付金	240
民生委員協議会活動費交付金	3,991
高齢者交流事業交付金	4,005
住民福祉活動交付金	420
見守り、啓発事業交付金	420
介護保険利用者負担額軽減措置助成金	1,388
入院給付費助成金	492
地区保健推進会交付金	75
風しん予防接種助成金	39
ごみボックス設置助成金	480
農業後継者対策協議会事業交付金	200
農業用廃プラスチック処理助成金	290
農業経営基盤強化資金利子助成金	232
畜産経営改善緊急支援資金利子補給事業交付金	185
大家畜特別支援資金利子補給事業交付金	165
経営サポート資金利子補給事業交付金	102
有害鳥獣対策協議会交付金	400
農業再生協議会交付金	2,842
家畜運搬費助成金	26
家畜放牧料助成金	88
中小企業融資利子補給金	888
うまかまつり実行委員会交付金	5,000
文化協会交付金	1,310
生涯学習フェスティバル事業交付金	315
二十歳の集い実行委員会交付金	328
女性団体連絡協議会交付金	500
子ども会育成連絡協議会交付金	480
体力づくり推進協議会交付金	150
体育協会交付金	3,650

令和7年度末各種基金残高(予定)

単位:千円

基金名	令和6年度末 残高	積立			取り崩し額	令和7年度末 見込額
		一般積立	利子	計		
財政調整基金	1,798,309	0	22	22	451,621	1,346,710
減債基金	408,020	0	0	0	14,252	393,768
まちづくり基金	823,501	87,891	0	87,891	250,518	660,874
産業づくり基金	181,272	36,551	0	36,551	43,028	174,795
ひとづくり基金	101,165	20,525	0	20,525	20,827	100,863
農業振興基金	127,846	9,159	8	9,167	45,000	92,013
育英基金	14,655	0	0	0	1,584	13,071
ふれあい基金	564,990	131,158	2	131,160	50,464	645,686
地域雇用創出推進基金	6,552	0	0	0	1,823	4,729
まちづくりファンド基金	218,238	5,025	0	5,025	12,300	210,963
土地開発基金	56,718	0	0	0		56,718
計	4,301,266	290,309	32	290,341	891,417	3,700,190
国民健康保険給付費等支払い準備基金(国民健康保険事業特別会計)	261,133		0	0	0	261,133
認知症高齢者グループホーム維持運営基金(介護保険事業特別会計)		0	0	0	0	0
計	261,133	0	0	0	0	261,133

地方債(町の借金)現在高の状況

単位:千円

区分	令和5年度末 残高	令和6年度末 残高	令和7年度中の増減見込		令和7年度末 残高見込
			起債見込額	元金償還見込額	
1. 普通債	5,081,643	5,269,809	414,500	535,023	5,149,286
(1) 一般公共事業債	16,673	13,340	0	3,333	10,007
(2) 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	0	45,700	0	0	45,700
(3) 臨時地方道整備事業債	39,614	27,420	0	7,711	19,709
(4) 公営住宅建設事業債	426,315	361,570	0	57,220	304,350
(5) 学校教育施設等整備事業債	6,001	5,527	35,100	483	40,144
(6) 財源対策債	1,495	1,172	0	326	846
(7) 過疎対策事業債	2,910,409	2,938,298	205,400	180,215	2,963,483
(8) 合併特例事業債	1,606,470	1,788,599	124,600	277,438	1,635,761
(9) 施設整備事業債(一般財源化分)	10,690	0	0	0	0
(10) 全国防災事業債	14,026	9,365	0	4,675	4,690
(11) 緊急防災・減災事業債	49,950	76,818	0	3,622	73,196
(12) 緊急浚渫推進事業債	0	2,000	3,400	0	5,400
(13) 脱炭素化推進事業	0	0	46,000	0	46,000
2. 災害復旧事業債	292,941	251,014	0	44,027	206,987
(1) 単独災害復旧事業債	67,907	59,886	0	9,923	49,963
(2) 補助災害復旧事業債	225,034	191,128	0	34,104	157,024
3. 減税補てん債	13,707	12,905	0	803	12,102
4. 減収補てん債	12,537	6,435	0	4,201	2,234
5. 臨時財政対策債	2,567,063	2,306,113	0	262,114	2,043,999
合計	7,967,891	7,846,276	414,500	846,168	7,414,608

令和6年度から令和7年度に繰り越して実施する事業

単位:千円

事業名	金額
民間賃貸共同住宅等建設支援事業	9,000
早来学園冷房設備改修事業	102,289